



環境講座(エコ・スクールン/環境出前講座)'23

メニュー表

オンライン講座も実施しています。

お気軽にご相談ください。

川口市地球温暖化防止活動推進センター



環境講座のご利用の流れ

1. このメニュー表で、希望の講座を選びます。

各メニューの時間は、ご希望により変更可能なものもあります。川口市地球温暖化防止活動推進センター（以下、センター）までお気軽にご相談ください。

2. 申込書を提出します。

希望の講座が決定したら、申込書（環境講座講師派遣申込書）に記入し、概ね2週間前までにセンターへ提出してください（FAX又はメール可）。開催日程等をセンターにて調整します。

3. 講座の打ち合わせをします。

実施日時が決まったら、派遣する講師と直接内容等の打ち合わせをしていただきます。講座の内容や進行・時間等についての希望や材料・道具が必要な場合の準備については、このときに確認・相談してください。

4. 講座を実施します。

講師が会場等に出向いて講座を行います。予定の時間までに会場等の準備をお願いします。

5. 実施後のご報告

実施後に、「実施結果報告書」をセンターへ提出していただきます（FAX又はメール可）。また、講座の様子がわかる写真をメールでお送りください。

- ・実施した講座の写真等については、ホームページ等で紹介させていただくことがありますので、不都合がある場合は事前にご連絡ください。
- ・申込書等は、センターのホームページからダウンロードできます。（<http://www.ecolife-kawaguchi.org/co2/center/educators/>）
- ・講師の派遣費用は無料です。

申し込み・お問い合わせ 川口市地球温暖化防止活動推進センター

電話 048-222-0590 FAX 048-222-0591

メール center@ecolife-kawaguchi.org

センターのホームページ上で、講座実施例を紹介しています。



I 地球環境関係

No.	対象							講座名	時間 (分)	授業 形式	オン ライン 対応	参考単元	適応教科	講師	頁
	幼	小 低	小 中	小 高	中 学	高 校	一 般								
1				○	○	○	○	○	15~45	講義	○	6年理科 私たちの生活と環境 中3理科 地球の明るい未来のために	理科	NPO法人川口市民環境会議	9
2				○	○	○	○	○	45~90	講義 体験	○	6年理科 私たちの生活と環境 中2理科 気象の仕組みと天気の変化 中3理科 地球の明るい未来のために	理科	NPO法人川口市民環境会議	9
3				○	○	○	○	○	30~90	講義	○			NPO法人川口市民環境会議	9
4				○	○	○	○	○	15~120	講義	○	6年理科 私たちの生活と環境 中2理科 気象の仕組みと天気の変化 中3理科 地球の明るい未来のために	理科	埴原 克夫	9
5	○	○	○						30~90	講義 体験	○		生活科	NPO法人川口市民環境会議	9
6	○	○	○						15~20	講義	○		生活科	NPO法人川口市民環境会議	9
7				○	○	○			90	講義 体験		6年理科 生物と地球環境/私たちの生活と環境 中2理科 気象の仕組みと天気の変化 中3理科 地球の明るい未来のために	理科	NPO法人川口市民環境会議	10
8	○	○	○	○	○	○	○	○	15~45	講義	○	4年社会科 住みよいくらし 5.6年家庭科	社会科/家庭科	NPO法人川口市民環境会議	10
9				○	○	○	○	○	30~45	講義	○	5年理科 台風と防災 中2理科 気象の仕組みと天気の変化	理科	NPO法人川口市民環境会議	10
10				○	○	○	○	○	45	講義 体験		6年理科 私たちの生活と電気 中学技術 エネルギー変化に関する技術 中学地理 世界からみた日本の姿 中学公民 地球社会と私たち	理科/技術・家庭科 /地理/公民	NPO法人川口市民環境会議	10
11							○		40~60	講義	○			埼玉建築士会川口支部	10
12							○		40~60	講義	○			NPO法人川口市民環境会議	10

I 地球環境関係

No.	対象							講座名	時間 (分)	授業 形式	オン ライン 対応	参考単元	適応教科	講師	頁
	幼	小 低	小 中	小 高	中 学	高 校	一 般 事 業 者								
13							〇〇	企業の省エネについて	30~40	講義	○			樋口 宗治 埴原 克夫	11
14			〇	〇	〇			くらしを支えるエネルギー	1時限	講義 体験		4年社会科 水・ごみ・電気 5年社会科 これからの工業生産とわたしたち 中学社会 エネルギーと環境	社会科/ 技術・家庭科	東京ガスネットワーク株式会社 次世代教育センター	11
15			〇	〇	〇			燃料電池ってなんだろう？	1時限	講義 体験		5年理科 電流がうみ出す力 5年社会科 これからの工業生産とわたしたち 6年理科 電気と私たちのくらし	社会科/理科	東京ガスネットワーク株式会社 次世代教育センター	11
16			〇	〇	〇			はじめよう！エコ・クッキング	1時限 または 2時限	講義 体験		5年家庭科 おいしい楽しい調理の力 中学家庭科 食生活と栄養	技術・家庭科	東京ガスネットワーク株式会社 次世代教育センター	11
17	〇	〇						「昔あそび」は「エコ遊び」	45~90	体験			生活科	NPO法人川口市民環境会議	11
18	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	世界の仲間とつながろう 「オランウータンを守ろう」	45~90	講義	○	6年理科 生物と地球環境 中3理科 自然界のつながり	理科	神山 裕則	12
19			〇	〇	〇	〇	〇	生命を育む水を守ろう	40~90	講義 体験	○	4年社会科 くらしと水 中2理科 気象のしくみと天気の変化 中3理科 自然界のつながり 中学家庭科 食生活と自立	理科/社会科/ 技術・家庭科	NPO法人川口市民環境会議	12
20			〇	〇	〇	〇	〇	2030SDGsカードゲーム	90~180	講義 体験				寺島 義智	12
21			〇	〇	〇	〇	〇	SDGs入門授業	45~100	講義 体験				寺島 義智	12
22							〇	SDGs新聞ワークショップ	100~150	講義 体験				寺島 義智	12
23	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	自然を通してSDGsを考える ネイチャーゲームワークショップ	45~180	講義 体験				寺島 義智	12
24							〇	環境管理システム（EMS）認証・登録支援	120 (x 6回)	講義 視察	○			樋口 宗治	12

環境講座メニューの分類表

※すべての講座は総合的な学習の時間にも適応可能です。

Ⅱ ごみ・リサイクル関係

No.	対象							講座名	時間 (分)	授業 形式	オン ライン 対応	参考単元	適応教科	講師	頁	
	幼	小 低	小 中	小 高	中 学	高 校	一 般									事 業 者
25			○	○	○	○	○	○	ごみの分別・リサイクル	45～90	講義 体験	○	4年社会科 暮らしとごみ 中学家庭科 身近な消費生活と環境	社会科/ 技術・家庭科	NPO法人川口市環境会議 四條 延子	13
26			○	○	○				ごみ問題連続講座 ①ごみ問題 ②リサイクルについて ③賢い消費者に	①45 ①+②90 ①+②+③135	講義 体験	○	4年社会科 暮らしとごみ 中学家庭科 身近な消費生活と環境	社会科/ 技術・家庭科	牧野 真知子 神山 裕則	13
27		○	○	○			○		ペットボトルポーリング -遊んでリサイクル	40～90	体験				NPO法人川口市環境会議 四條 延子	13
28	○	○	○	○					エコ工作 -楽しく遊んでリサイクル	40～90	体験		2年生活科 おもちゃをつくろう	生活科	NPO法人川口市環境会議 四條 延子	13
29			○	○					段ボールで「夢の家」を作ろう	120	体験				女性建築士の会 ほっと・すまいる	13
30	○	○	○	○					紙すきハガキ作り -牛乳パックを原料にして	90～120	講義 体験				牧野 真知子	13
31	○	○							昔の遊びを体験しよう	60～90	体験		1年 昔遊びをしよう	生活科	横山 隆	13
32			○	○	○	○	○		生ゴミから堆肥づくり	60～90	体験		4年社会科 暮らしとごみ 5・6年家庭科 中学家庭科	社会科/家庭科/ 技術・家庭科	守谷 裕之	14
33				○	○	○			廃傘のリサイクル -マイバッグづくり	90～120	体験				牧野真知子	14
34	○	○	○	○	○	○	○		エコクッキング	45～90	体験		5・6年家庭科	家庭科	NPO法人川口市環境会議	14
35		○	○	○	○	○	○		グリーンコンシューマー(賢い消費者)になろう	45～90	講義 体験		5・6年家庭科 中学家庭科	家庭科/ 技術・家庭科	NPO法人川口市環境会議	14
36		○	○	○	○	○	○		美しい海を守ろう -海洋プラスチック問題を考える	30～90	講義	○	5年社会科 水産業のさかんな地域 中3理科 自然界のつながり	社会科/理科	NPO法人川口市環境会議	14
37		○	○	○	○	○	○		プラスチックゴミの現状と対応	30～90	講義		5年社会科 水産業のさかんな地域 中3理科 自然界のつながり	社会科/理科	綾瀬川を愛する会	14
38			○	○					私たちの服はどこから来てどこへ行くのか	50～100	講義				西山 悦子	14

Ⅲ 自然環境関係

No.	対象							講座名	時間 (分)	授業 形式	オン ライン 対応	参考単元	適応教科	講師	頁
	幼	小低	小中	小高	中	高	一 般								
39		○	○					身近な自然の生き物しらべ	60～90	体験	○	1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんさつをしよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	横山 隆	15
40	○	○						自然の中の宝物さがし (草花あそび&虫とりあそび)	60～90	体験	○	1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう	生活科	横山 隆	15
41	○	○	○	○	○			校庭で昆虫、野鳥や草花を探そう、ふれ合おう	45～90	体験		3年理科 自然のかんさつをしよう/動物のすみかをしらべよう/季節と生き物 6年理科 私たちの生活と環境/生物と地球環境	理科	林 美恵子	15
42	○	○	○	○		○		学校ビオトープを作ってみよう 校庭やビオトープの自然観察	ビオトープ作り 45×6～10回 自然観察45～90	体験				西尾 三枝子	15
43		○	○			○		土の中の虫たちを見てみよう	90	体験		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんさつをしよう/動物のすみかをしらべよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	西尾 三枝子	15
44		○	○	○				自然観察	45～90	体験		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんさつをしよう/動物のすみかをしらべよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	神山 裕則	16
45		○	○	○	○			本当の自然とは何か	45～60	講座		3年理科 自然のかんさつをしよう	理科	西尾 研二	16
46		○	○	○		○	○	芝川第一調節池の役割と 自然の話	90～120	講義 体験		4年社会科 地域の発展に尽くした人々	社会科	西尾 三枝子	16
47			○					見沼の歴史と通船堀の仕組み	45～90	講義 体験	○	4年社会科 地域の発展に尽くした人々	社会科	神山 裕則	16
48	○	○	○	○	○	○	○	・昆虫標本と採集した昆虫の話 ・生き物の比較 ・河川敷や公園、校庭での自然観察	60～120	体験		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんさつをしよう/動物のすみかをしらべよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	吉野 修弘	16

環境講座メニューの分類表

※すべての講座は総合的な学習の時間にも適応可能です。

Ⅲ 自然環境関係

No.	対象							講座名	時間 (分)	授業 形式	オン ライン 対応	参考単元	適応教科	講師	頁
	幼	小低	小中	小高	中	高	一 般 事 業 者								
49		○	○	○	○	○		身近な野鳥観察	45～90	体験		1年生活科 いきものとなかよくしよう 3年理科 動物のすみかをしらべよう	理科/生活科	西尾 研二	17
50		○						もの作り	45～90	体験		1年生活科 秋と遊ぼう	生活科	神山 裕則	17
51		○	○	○				ドングリ笛作り ジュズ玉のネックレス作り	60～	体験		1年生活科 秋と遊ぼう	生活科	西尾 三枝子	17
52	○	○	○	○	○	○	○	・自然素材を使っての物作り ・木育 ・自然の大切さ	60～120	体験		1年生活科 春を探そう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんさつをしよう	理科/生活科	吉野 修弘	17
53		○	○	○				自然の素材を使って、生き物を作ってみよう	45～60	体験		1年生活科 春を探そう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんさつをしよう	理科/生活科	西尾 研二	17
54				○	○	○		豆腐作り	120～180	体験			家庭科	西尾 三枝子	17
55			○	○		○		ヨモギのホットケーキ	90	体験			家庭科	西尾 三枝子	18
56	○	○	○	○			○	見沼たんぼの自然を知ろう ※自然観察	45～90	体験		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんさつをしよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	グラウンドワーク川口	18
57							○	見沼たんぼの自然を知ろう ※自然保護	45～90	体験		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんさつをしよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	グラウンドワーク川口	18
58		○	○	○			○	見沼たんぼの自然を知ろう ※自然素材を使ってのものづくり	45～90	講義 体験		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんさつをしよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	グラウンドワーク川口	18
59		○	○	○				水の授業	45～90	講義 体験	○	4年社会科 暮らしと水	社会科	神山 裕則	18
60	○	○	○	○	○	○		水質検査から水の汚れや水の浄化について学ぼう	45～90	講義 体験		4年社会科 暮らしと水	社会科	林 美恵子	19

環境講座メニューの分類表

※すべての講座は総合的な学習の時間にも適応可能です。

Ⅲ 自然環境関係

No.	対象							講座名	時間 (分)	授業 形式	オン ライン 対応	参考単元	適応教科	講師	頁
	幼	小 低	小 中	小 高	中 学	高 校	一 般								
61		○	○	○	○	○	○	綾瀬川の浄化と自然	30～90	講義 体験		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんさつをしよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	綾瀬川を愛する会	19
62		○	○	○	○	○	○	綾瀬の森の生物と生命	30～90	講義 体験		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんさつをしよう/動物のすみかをしらべよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	綾瀬川を愛する会	19
63		○	○	○	○	○	○	綾瀬川、綾瀬の森の生き物	30～90	体験		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんさつをしよう/動物のすみかをしらべよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	綾瀬川を愛する会	19
64	○	○	○	○	○		○	地球環境を壊さない野外活動の技術を活用しよう	企画により調整	講義 体験		臨海・林間 郊外活動		中村 満	19
65		○	○					身近な自然と友だちになろう	60～90	体験		1年生活科 春を探そう/いきものとなかよくしよう 2年生活科 秋を探そう 3年理科 自然のかんさつをしよう/動物のすみかをしらべよう 4年理科 季節と生き物	理科/生活科	岩川 與蒔野	19
66			○	○	○	○		猫も杓子もワンヘルス	45	講義	○			近江 和子	20
67			○	○	○	○		猫と環境問題	45	講義	○			近江 和子	20
68			○	○	○	○		「たまご」から環境を考える	30	講義	○			近江 和子	20

環境講座 講師一覧（五十音順）

*環境保全：大気、水、土壌、化学物質等

No.	名前	所属	分野					
			地球環境	環境保全*	資源/エネルギー	廃棄物/3R	自然環境/生物多様性	
1	岩川 與蒔野	戸塚南小あすばるエコクラブサポーター						○
2	近江 和子	埼玉県地球温暖化防止活動推進員、川口市動物愛護推進員、人とペットの防災クラブ代表	○					○
3	神山 裕則	埼玉県環境アドバイザー、元小学校教諭、自然っ子クラブ代表、埼玉県地球温暖化防止活動推進員		○			○	○
4	四條 延子	元小学校教諭、元放課後児童クラブ指導員、埼玉県地球温暖化防止活動推進員	○				○	
5	寺島 義智	未来創造サポート代表	○				○	
6	中村 満	野外活動指導者1級、日本レクリエーション協会インストラクター、元小中学校教諭		○				○
7	西尾 研二	埼玉県生態系保護協会川口支部長						○
8	西尾 三枝子	埼玉県環境アドバイザー、川口っ子荒川クラブ代表、日本自然保護協会指導員						○
9	西山 悦子	リユースショップ 店主					○	
10	埴原 克夫	事業所にてISO14001業務に従事、エネルギー管理士、埼玉県地球温暖化防止活動推進員	○		○			
11	林 美恵子	荒川夢クラブ代表、NPO法人 荒川クリーンエイド・フォーラム副代表理事		○				○
12	樋口 宗治	環境省環境カウンセラー、埼玉県省エネナビゲーター			○			
13	牧野 真知子	埼玉県環境アドバイザー、埼玉県地球温暖化防止活動推進員	○				○	
14	守谷 裕之	ダンちゃん倶楽部代表、木工職人、元中学校教諭	○				○	
15	横山 隆	環境省環境カウンセラー、埼玉県環境アドバイザー、自然探検コロボックルくらぶ代表		○				○
16	吉野 修弘	自然体験活動指導者NEALリーダー、埼玉県環境アドバイザー、川の指導者インストラクター						○
17	綾瀬川を愛する会			○				○
18	NPO法人川口市環境会議	川口市地球温暖化防止活動推進センター指定団体、エコライフDAY共催	○		○		○	
19	グラウンドワーク川口	「みぬま自然学校」運営						○
20	埼玉建築士会川口支部		○		○			
21	女性建築士の会 ほっと・すまいる				○		○	
22	東京ガスネットワーク株式会社 次世代教育センター		○		○			

I 地球環境関係

講座No	講座名	講座概要		備考
1	これだけは知っておきたい地球温暖化基本講座	地球温暖化問題はすでに待ったなしの状況にきています。この講座では、地球温暖化が引き起こす様々な問題を映像やイラストを使い、分かりやすくお話しします。 ・地球温暖化の原因って何？ ・温暖化が引き起こす環境問題 ・人間や生き物にどんな影響を与えるか？ ・これからどんな対策が必要か？ この解決に向けて私たちは何をすればよいのかを考えます。		
2	地球温暖化と私たちの生活	地球温暖化の原因と影響、対策についてお話しします。 ご要望に応じて、「食」「省エネ」「ごみ」などテーマを絞ったお話、ワークショップなどの実施も可能です。 講座を通して、身近な生活から地球温暖化を防ぐ方法を考えます。		
3	地球環境とSDGs	持続可能な社会をつくるためSDGsが国連で採択され、17の開発目標が挙げられています。特に大きな目標として、脱炭素社会があります。その中から地球温暖化とかかわりの深い項目について学びます。 「目標7 エネルギー」、「目標12 つくる責任 使う責任」、「目標13 気候変動」、「目標14 海の豊かさを守ろう」、「目標15 陸の豊かさを守ろう」など、これらの課題と生活とのかかわりを学び、生活を見直す中で一人一人が取り組めることを考えていきます。		
4	地球温暖化防止について -現状と私たちの取るべき行動	地球温暖化防止が強く叫ばれている中、国内は、省エネ法や温対法により一般企業には、強力な圧力が加っている。一方、家庭部門への要請は、ひどく弱く感じられます。一般市民のみならずへ地球温暖化防止の重要性や、その対策について理解を得るため、以下の項目を分かり易く解説します。 講座内容 1. 基礎的な事項、2. 地球温暖化とは、3. 地球温暖化の悪影響 4. 地球温暖化防止活動、5. 法令、6. 適応策(防災)		
5	種で遊ぼう！	種遊びを通して、楽しく、地球環境を守ることを学びます。 ・絵本の読み聞かせ ・種を飛ばして遊ぶ ・自分たちで作ったおもちゃで遊ぶ 身近なものを工夫して遊ぶことが、実は地球にも白くまのためにもなることをまとめとし、ふりかえります。		・放課後児童クラブなどで手軽な遊びと合わせた学習やイベントの中でも利用できます。
6	紙しばい 「ちきゅうおんだんかのはなし」	北極にすんでいる しろくまの心配は、氷がへってきていることです。紙しばい～ちきゅうおんだんかのはなし～を中心に、しろくまのついでに、地球温暖化について考えます。 ・今、地球では ・地球があなたかくなつたわけ ・CO2をへらすには どうすればいいの？		※この紙芝居は、株式会社コマームと協働で制作しました。

I 地球環境関係

講座No	講座名	講座概要	備考
7	宇宙船に乗ろう	宇宙船に乗って30年間宇宙を旅するとしたら何を持っていくか、グループ毎に考えます。話し合いを通して、宇宙船は地球そのものであることに気づき、水や大気、植物など人間が生きていくために必要なものはすべて「循環」で支えられていることを知ります。そして、地球を守るために私たちができることを考えます。	
8	エコライフDAY -地球を守るために私たちが できること	川口市では、毎年6月の第2日曜日を「エコライフDAY」とし、環境のことを考えた生活の実践により削減できたCO2量を数値化し、地球温暖化防止にチャレンジしています。講座では、地球温暖化やエコライフDAYについて説明し、私たちが日々の生活の中で地球のためにできることを考えていきます。	
9	異常気象のリスクに備えよう -気候変動への適応	近年、異例の猛暑や豪雨の増加をはじめとする様々な気候変動の影響が各地で現れています。この講座では、 ・気候変動が引き起こす様々な問題解説 ・埼玉県の気候変動の影響と現状と予測 ・地域の安全のために必要な「適応」への取り組み について分かりやすく解説します。	
10	エネルギー (自然エネルギー・省エネルギー・創エネルギー)	私たちの暮らしに必要な電気をつくる時、多量のCO2が排出されます。脱炭素社会を目指すためには、自然エネルギー(太陽光発電、水力発電、風力発電、太陽熱温水器等)の利用を促進することがCO2削減に効果的です。そこで、自然エネルギーや、電気を有効利用するための省エネ方法、エコライフの実践について学びます。また、生活の中で自然エネルギーを取り入れる方法についても考えます。	
11	省エネ住宅について	所属する建築士が、省エネ住宅についてお話しします。 ・省エネ住宅とは ・省エネ住宅のすみごころは？ ・自然エネルギーの利用について など	
12	地球と人とお財布にやさしい省エネ住宅	省エネ住宅は地球環境に優しいだけでなく、家の中の温度差をなくすことによる健康上のメリット、ランニングコストも抑えられる(お財布にやさしい)ことを理解していただきます。 ・夏涼しく冬暖かい、省エネ住宅の新築やリフォームの基本を解説 ・お金をかけず工夫して暖房や冷房効果を高める工夫の紹介 ・補助金、融資制度、優遇税制等についての解説	

I 地球環境関係

講座No	講座名	講座概要	備考
13	企業の省エネについて	地球温暖化の現状 省エネの重要性 省エネのポイント(照明、空調、生産機械、コールド機器、ボイラー、自動販売機、パソコン・コピー機、自動車など) 企業における省エネ活動の進め方	
14	暮らしを支えるエネルギー	3つのプログラムがあります。 ①安心安全の防災 大地震が発生した時の身の守り方、大地震でガスが止まった時の対応方法などを学びます。 ②都市ガスが家に届くまで エネルギーと環境について日本の現状を解説。石炭や原油の実物やガスの炎を見ながら、エネルギーの大切さを学習します。 ③ガスの歴史と暮らしの変化 時代の変化に伴う、エネルギーの使われ方と暮らしの変化を学びます。	
15	燃料電池ってなんだろう？	燃料電池は水素と酸素から電気と熱をつくる、環境にやさしいエネルギーの利用方法です。 実験を通じて、エネルギーの有効利用のために、自分たちにできることは何かを考えます。	
16	はじめよう！エコ・クッキング(講義)	環境にやさしい食生活を目指して、「買い物～調理～食事～片付け」のポイントを、クイズなどを交えながら分かりやすく解説します。 ※「エコ・クッキング」は東京ガス㈱の登録商標です。	
17	「昔遊び」は「エコ遊び」	五感を使ったり、友達とのコミュニケーションもはかれ、発想力も養われる昔あそびを体験し、電気や電池を使うゲームやおもちゃに慣れている子どもたちに、「昔あそび」は「エコあそび」を学んでもらいます。 こま・めんこ・おはじき・あやとり・お手玉等、達人(講師)から技を教えてもらいながら体験する授業	

I 地球環境関係

講座No	講座名	講座概要	備考
18	世界の仲間とつながろう 「オランウータンを守ろう」	ボルネオの素晴らしい自然の解説。ボルネオは1980年頃よりジャングルの木を切り先進国に、輸出され、そこをパームヤシの畑に代えています。パームヤシは、子ども達の好きなポテトチップスやチョコレートに入っています。パームヤシとボルネオの森林破壊、オランウータンなどの動物の絶滅につながっていることを学びます。絶滅する動物を守るためには、どうすれば良いのかを考え、できることに取り組むことを提起します。 	同学年の数クラスを、一緒に体育館で実施することも可能です。
19	生命を育む水を守ろう	地球に存在する「水」の起源と生物に不可欠な要素・特質などについて説明し、「水」の大切さを学習します。 ①水の大循環 地球環境への影響力 ②生物多様性の危機 かけがえのない「水」を守る ③バーチャルウォーターと食品ロス ④世界の「水事情」 安全な「水資源」を得られる国はどれぐらい？ ⑤干ばつと集中豪雨 ⑥汚れた水の「浄化」を体験 	
20	2030SDGsカードゲーム	2030SDGsカードゲームは、17の目標を我々の世界が達成していく、2030年までの道のりを体験するゲームです。さまざまな価値観や違う目標を持つ組織や人々がいる世界で、私たちはどうやってSDGsのビジョンを実現していくのでしょうか。ゲームプレイや、その後の振り返りや対話を通じて「持続可能な開発とは何か」を知ることができるのももちろん、楽しみながら今後のご自身の在り方や、行動の気づきが得られます。	1ゲーム60名様まで可能です。大人数での実施の場合複数回実施となります。プロジェクター、黒板やホワイトボードが必要です。
21	SDGs入門授業	SDGsをわかりやすく丁寧にお伝えいたします。講義だけでなくクイズやSDGsゴールのアイコンカードなどを使って対話もしていきます。(2030SDGsカードゲームはこちらの内容を一部含みます。時間があまり取れない場合や大人数の場合はこちらをお勧めいたします)	プロジェクターが必要になります。対面の場合200名様まで同時にご受講いただけます。
22	SDGs新聞ワークショップ	学校様向けのワークショップになります。新聞を使ったアクティブラーニング授業です。記事とSDGsとの繋がりを考えたり、アクション(行動)を考えていきます。	・プロジェクターが必要になります。対面の場合120名様まで同時にご受講いただけます。
23	自然を通してSDGsを考える ネイチャーゲーム ワークショップ	「ネイチャーゲーム」は大人から子どもまで楽しみながら自然に触れられ、繋がっている世界を体感できる体験型のワークショップです。最近では環境教育やSDGs授業などでも取り入れられています。まずは「自然に興味を持つこと」から始まり、「自然と触れあって自分は自然の一部であること意識」します。自然と触れ合っただけを「他人と共有」して、自分の行動を変化させ「心身ともに豊かな生活」を送ることを目指します。	校庭や公園でも実施可能ですがグリーンセンターやイイナパーク川口などでの実施もお勧めいたします。40名様まで可。小雨実施可能。
24	環境管理システム(EMS) 認証・登録支援	中小事業者が環境管理システムの認証・登録をするために、EMSの概要説明、文書作成、従業員教育などを通して支援します。	面談・説明(オンライン可)、文書添削、現場視察などを行います。

II ごみ・リサイクル関係

講座No	講座名	講座概要	備考
25	ごみの分別・リサイクル	川口市のごみ処理とリサイクルのゆえを学びます。 <ul style="list-style-type: none"> ・一般ごみは、集められた後どのように処理されているのか ・回収された資源はリサイクルされ何に生まれ変わるのか ・ごみの減量と地球温暖化防止 講座を通して、ごみを減らすことの大切さを考えます。ご希望により、「朝日環境センター・リサイクルプラザの動画」「ごみの分別体験」も可能です。	 放課後児童クラブやイベントでも利用できます。
26	ごみ問題連続講座 ①ごみ問題 ②リサイクルについて ③賢い消費者に	①川口市のごみの実態を知ろう(1時間) <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達の自宅から11種のゴミを集め、実際に11分別を体験する ②全体で、リサイクルの実態の授業(1時間) <ul style="list-style-type: none"> ・牛乳パックから、リサイクルはがき作り(1時間) ③ごみを出さない買い物の仕方を学ぼう(1時間) <ul style="list-style-type: none"> ・買い物ゲームをする(1時間) 	 放課後児童クラブやイベントでも利用できます。
27	ペットボトルボーリング ー遊んでリサイクル	パネルや映像から、「いま地球がたいへんだ」ということを知ります。 遊んだ後のペットボトルの資源物としての出し方を体験します。また、ペットボトルのリサイクルについて学習します。	 放課後児童クラブやイベントでも利用できます。
28	エコ工作 ー楽しく遊んでリサイクル	もったいない精神にもとづき、身の周りにある不用品で楽しく遊びましょう。	 ・放課後児童クラブやイベントでも利用できます。
29	段ボールで「夢の家」を作ろう	建築端材や生活不要品等を使い、ダンボールで「夢の家」を作ります。 子ども達は素晴らしい発想力で個性ある自分だけの家を作ります。	 段ボールを持参していただきます。 大きさは、1ℓのペットボトル6本入りの箱くらいです。
30	紙すきハガキ作り ー牛乳パックを原料にして	牛乳パックには、バージンパルプと呼ばれる良質な紙が使われています。そのため、トイレトペーパーやティッシュペーパーなどにリサイクルされています。講座では、牛乳パックのリサイクルについてお話をした後、紙すきをして、牛乳パックからハガキを作る体験をします。	 イベントでも利用できます。
31	昔の遊びを体験しよう	内容は技術を覚える事よりも、みんなで楽しむことが主眼。 ①導入：草花あそび、昔遊びの紹介。 ②体験：子供たちが昔遊びの各コーナーを自由に回り体験します。保護者の方や、子供の名人がコーナーを担当しても良い。 ③発表：クラス代表の発表。コマ名人戦など。クラスの仲間が応援。 ④まとめ：昔遊びの道具は自然素材で地球を守る活動。 昔遊びの道具は学校にあるものを使用。事前に遊び・練習すると良い。	 ・体育館 ・学年での一斉授業 ・コマに絞って体験することもできます。

II ごみ・リサイクル関係

講座No	講座名	講座概要	備考	
32	生ゴミから堆肥づくり	<p>家庭から出る生ごみの量は我が家で1ヶ月重さを量ったら燃えるゴミ6.5kg、廃プラ2kg、生ゴミ13kgという結果でした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6割は生ゴミそれを分別すれば6割ゴミが減る ・生ゴミは約90%が水分である ・燃えにくく燃やせばCO2と灰になる ・分別して微生物の力を借りれば堆肥になり、土に戻し野菜の育てる良質な有機肥料となる ・土の中の微生物を元気にし炭素を土に固定化できるので地球温暖化対策にもなる 		<p>毎日、生ゴミを分別する所から始めます。親子で分担してやると楽しく出来ると思います。発酵することで熱と水分が出ます。</p>
33	廃傘のリサイクル -マイバッグづくり	<p>使わなくなった傘からエコバッグを作り、ごみの減量や地球温暖化について考えます。</p>		<p>イベントでも利用できます。</p>
34	エコクッキング	<p>環境にやさしい食事作りについてのお話、実習をします。エコクッキングは、災害時にも役立ちます。</p>		
35	グリーンコンシューマー (賢い消費者)になろう	<p>ごみ減量は、買い物から始まります。環境にやさしい品物とそうでない品物を用意し、環境の視点での買い物体験を通して、賢い消費者について考えます。</p>		
36	美しい海を守ろう -海洋プラスチック問題を考える	<p>日本は一人当たりのプラスチック容器包装の廃棄量が世界で2番目に多い国です。海へ流れ出したプラスチック類は「ごみベルト」になって北太平洋を漂い、ハワイ諸島などの海辺にあふれています。また、海洋の生き物(海鳥、ウミガメ、クジラなど)の命を奪っています。本講座では、どうすれば使い捨てプラスチック類を使わない生活ができるのかを考えます。</p>		
37	プラスチックゴミの現状と対応	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜプラスチックゴミが問題になってきたのでしょうか？ ・埼玉県や川口市ではどのような対応がなされているのでしょうか？ ・海に流れ出したプラスチックゴミがどうして問題なのでしょうか？ ・これらの問題をどのように解決していけばよいのでしょうか？ 	 <p>海鳥の90%がプラスチックを誤飲</p>	
38	私たちの服はどこから来てどこへ行くのか	<p>皆さんが毎日着ている服について考えることで環境問題への理解を深めましょう。</p>		

Ⅲ 自然環境関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
39	身近な自然の生き物しらべ	<p>自然探検隊として、校庭や学校周辺の公園・自然地で、植物・昆虫などの生き物しらべをする体験学習。地域調べや理科の学習との関連づけも可能。</p> <p>①導入：草花あそび、虫捕り網の使い方などの紹介。 ②体験：植物・昆虫など、興味のあるものを自然の中から探し出し、採集、その名前、特徴などを質問し記録します。 ③まとめ：見つけた生き物の発表、活動の全体化(各クラスで1~2名)。自然のつながりの説明</p>	  <p>・校庭及び公園の自然地を利用 ・学年での一斉授業 ・プールのヤゴ調査も可能</p>
40	自然の中の宝物さがし (草花あそび&虫とりあそび)	<p>季節の宝物さがしをテーマとして、校庭や学校周辺の自然地に出発、子供たちがいろいろな自然の宝物を探し、自然とふれあいます。</p> <p>①導入：自然絵本やお話し、草花あそびを紹介 ②体験：活動範囲を決めて、自由に活動。野の花・木の実や葉っぱ・小さな虫が宝物。一緒に活動しながら草花あそびの紹介、虫の触り方などを伝えます。 ③まとめ：集合して、見つけた宝物の発表。個別の体験を全体化し深めます。</p>	  <p>・校庭及び公園の自然地を利用 ・学年での一斉授業 ・室内で行う時は、遊びの紹介(45分)</p>
41	校庭で昆虫、野鳥や草花を探そう、ふれ合おう	<p>日頃、親しんでいる校庭の樹木、植え込み、草むら、学校農園には多くの昆虫、野鳥や植物などが見られます。身近な場所である校庭で、春ならテントウムシ、モンシロチョウに、スズメ、ムクドリ、ヒヨドリも、タンポポ、ホトケノザと楽しみながら見つけていきます。 また、自然が破壊され、変化していることにも気づき、自分たちでできることをみんなで考えます。</p>	 <p>・校庭でのフィールドワークと室内での座学をリンクして行います。 ・校庭・学校農園だけではなく、学校に近い河川敷、公園などもフィールドワークの場として利用できます。 ・自然素材のもの作り、ネイチャーゲームもとり入れられます。</p>
42	学校ビオトープを作ってみよう 校庭やビオトープの自然観察	<p>◆ビオトープ作り 生態系、食物連鎖、生物多様性の話 1.学校や近所にどんな生きものがいるかを調べる 2.それらの生きものの食べ物は何かを調べる 3.食べ物となる植物を植える 4.学校でできる落ち葉をためる場所(虫元氣)を作り、土にする(落ち葉はゴミではない) ◆自然観察 困った草を抜くなど、ビオトープの管理(お世話)の話 ・自然の物を使った遊び、生活との関わり ・ハチやドクガなどの付き合い方</p>	 <p>池のあるビオトープ 原っぱのビオトープ 田んぼのビオトープ いろいろな生き物が住めるビオトープが作れます。</p>
43	土の中の虫たちを見よう	<p>生態系の基盤となる土。栄養のある土を作る生きもの、虫たちを探します。</p> <p>・校内、近辺の木や草があり、落ち葉のある場所などの土を取り、白い紙の上に広げ、動き出すミミズ、ムカデ、トビムシ、クモ・・・を見つけます。 ・自然度の高い土を持っていき、虫たちを見てもらいます。学校の土と比較しながら、豊かな生きものの世界を考えます。 ・生態系ピラミッドを利用し、自然の成り立ち、土の大切さを知ってもらいます。</p>	 <p>・春、夏、秋にやるのが良いです。 ・できるだけ校庭でやるのが良いです。</p>

Ⅲ 自然環境関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
44	自然観察	見沼や校庭など、自然観察をします。植物・虫・鳥などの種類や生態について説明します。学校ビオトープについても、観察会をしています。ビオトープを作るお手伝いもできます。在家小・芝富士小のビオトープを作った経験を話せます。	
45	本当の自然とは何か	間違いだらけの「自然保護」として、緑化運動の誤り、巣箱がけの誤り、花いっぱい運動の誤り等をあげ、自然保護をするには、本当の自然を知ること、生態系(自然)を構成する五要素を説明し、生態系ピラミッドの説明をします。	
46	芝川第一調節池の役割と自然の話	芝川の氾濫を止め主に川口市の水害を守るために作られたのが芝川第一調節池です。63haの広さがあり、200万m3の水を貯められます。芝川第一調節池ができるまでの話といかに自然豊かな調節池となれたかの説明をします。 野鳥観察:ヒバリ、オオヨシキリ、オオタカ・・・ 生き物観察:チョウ、バッタ、カナヘビ・・・ 植物観察:食べれたり、遊べたり・・・ 生き物のための橋やトンネルはタヌキやイタチのために作られました。	 事業者の方は管理ボランティアに繋がると嬉しいです。
47	見沼の歴史と通船堀の仕組み	見沼たんぼは、見沼三原則をとおして先人の方達の運動のおかげで、この自然が大都市の近くで1200%の土地が残されてきました。この自然の意味と見沼代用水・通船堀と木曾呂の富士塚が国指定史跡になっているのです。芝川第一調節池の仕組み(越流堤)。川口市民は、この貯水池のおかげで水害に見舞われない生活に。	 芝川第一調節池 芝川があふれた時のための水をためておく場所。去年の台風の時も、大活躍。  通船堀での仕組みと民話
48	・昆虫標本と採集した昆虫の話 ・生き物の比較 ・河川敷や公園、校庭での自然観察	・昆虫を中心に生き物(鳥、魚、植物等)の比較をしながら、つながりや違いを理解します。 ・生き物のつながりと進化、種類と種数 ・昆虫のバッタの耳、セミの共鳴器(音を出す部分)、チョウの長い口、羽の付き方、複眼、トンボやセミのオスとメスの違い、種類による違いを間近で見てもらい興味をもってもらえればと思います。 ※自然の中での学習、本物(実物)と、ふれ合う事を一番大切にしていきたいと思っています。	 

Ⅲ 自然環境関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
49	身近な野鳥観察	身近な野鳥を観察し、昆虫、植物との関係を考えてもらい、生態系ピラミッドの関係を説明します。	
50	もの作り	①どんぐり人形・どんぐり笛・木の動物作り どんぐりや木切れはこちらで用意します。 ②草木染 校庭の木を使つての草木染。桑やエノキの色はきれいです。	 桑の木で染めました。
51	どんぐり笛作り ジュズ玉のネックレス作り	◆どんぐり笛作り どんぐりの種類:クヌギ、コナラ、スダジイ...笛作りには堅いマテバシイを使います。ヤスリで頭を削り、中身を出して口にあてて吹きます。自分で最後まで作り音をうまく出すことは低学年にとって達成感を持てる作業です。 ◆ネックレス作り 昔からジュズ玉は道ばたにあり、お手玉やマラカス、ネックレスなど遊びに使われていました。	 
52	・自然素材を使つての物作り ・木育 ・自然の大切さ	・自然素材(どんぐり、クルミ、ムクロジ、マツボックリ、葉、花、竹、貝、石等)を使用して、ヤジロベエ、しおり、木切れ、竹、笛、ブローチ、ネックレス等を作る。 ・「木育」全ての人々が“木とふれあい、木に学び、木と生きる”という取り組み。 ・自然のあらゆる物(植物、鳥、土、雲、海、星等)の関わりを話しながら、私たち人間も自然の一部であり、多くの生命と共存しながら生きている事を分かってもらいたいと思います。	 
53	自然の素材を使つて、生き物を作ってみよう。	自然の素材(木の実や葉っぱ等)を使つて、鳥や、昆虫などの生きものを表現します。生き物の見方や、特徴の捉え方がわかり、芸術性も加わり、楽しい作品が出来上がります。	
54	豆腐作り	大豆から豆腐を手作りします。 大豆から豆腐になる過程では 呉(ごー呉汁)、おから、豆乳、湯葉と多様な食材へと変化します。大豆はもちろん味そ、しょう油などの原材料です。たんぱく質、アミノ酸、植物センイ、マグネシウム、鉄分などを含む栄養十分大豆、形を変えておいしい食材となり、捨てるものがない大豆。たいへんエコな材料であることを体験していただきます。 時間があれば、おから料理やスープなども一緒にできます。	



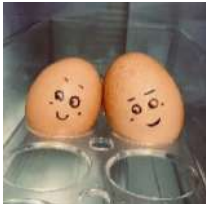
Ⅲ 自然環境関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
55	ヨモギのホットケーキ	<p>ヨモギはどこにでもある野草ですが、草もち、薬、お灸、入浴剤、ハーブティーなど使い道の多い野草です。草もちでは時間がかかるため、ホットケーキにしてみました。昔から伝わるヨモギの効用と食べる文化を体験してもらいます。また多くの食べられる野草があることを知れば、非常時にも役立ちます。</p>	 <p>いろいろな野草の天ぷらやおひたしもできます。</p>
56	見沼たんぼの自然を知ろう ※自然観察	<p>自然観察を通して見沼たんぼの生きものの現状を知り、生物多様性・食物連鎖などについて考え自然との関わり方を学びます。</p>	 <p>・時間については、要相談 ・内容については要相談</p>
57	見沼たんぼの自然を知ろう ※自然保護	<p>自然観察を通して見沼たんぼの生きものの現状を知り、保護・保全を考え自然との関わり方を学びます。これまでの保護・保全活動を通して見沼たんぼの現状と状況を知り、保護・保全を考え自然との関わり方を学びます。</p>	 <p>・時間については、要相談 ・内容については要相談</p>
58	見沼たんぼの自然を知ろう ※自然素材を使ってのものづくり	<p>自然素材を使ってのものづくりについては、自然学校エリア(見沼自然の家)又は、出前講座可。ドングリ・小枝などを使っての工作(ドングリ笛、木笛、ドングリコマなど)、しめ飾りづくり、ミニ門松づくりを通して伝承を学びます。</p>	 <p>・時間については、要相談 ・使用する素材については打合せ ・内容については要相談</p>
59	水の授業	<p>私たちが使える真水の量は、地球のたった1%です。日本では、水道の水は飲めますが、飲めない国が圧倒的です。私たちが、飲んでいる水は川の水がほとんどです。しかし、川の水は1970年代よりはきれいになったとはいえまだまだ汚い川が多いです。そして、水の浄化をしている植物や微生物を生かせる環境を作ってあげないとイケません。(例:水質検査、透視度時計、微生物を顕微鏡で見る、水質をよくする濾過器作りと実験)</p>	 <p>体内にプラゴミがたまり餓死した鳥</p>

Ⅲ 自然環境関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
60	水質検査から水の汚れや水の浄化について学ぼう	学校近くの川、水路などで採水し、それらの水と学校の水道水を透視度計で調べ、比較します。透視度計で何センチ見えるか、透視度を通じて、さらに水の色、匂いなどもあわせて、水の汚れについて気づき、学びます。 子どもたちが日頃、生活の中で水とどうつき合っているか、洗たく、料理、掃除、歯みがきなど生活排水が水の汚れの原因の一つになっていることを考え、自分たちにできることをとります。	 ・採水については可能なら自分たちで行うほうがよいが、場合によっては事前にスタッフが準備しておくことも考えます。 ・水の汚れを調べるには、透視度計だけではなくCOD(化学的酸素要求量)のパックテストを使って調べることも可能です。
61	綾瀬川の浄化と自然	・綾瀬川浄化の歴史・25年の変遷 (綾瀬川はどのようにしてきれいになったの?) ・綾瀬の森での植物調査、自然保護 ・家庭排水と浄化槽の現在	
62	綾瀬の森の生物と生命	対話型授業 ・綾瀬の森の生物 世界の生物 ・生命って何?	
63	綾瀬川、綾瀬の森の生き物	綾瀬川、綾瀬の森の生き物を観察します。	
64	地球環境を壊さない野外活動の技術を活用しよう	①理科で学習する知識を体験に変えよう。 ②自分の行動で環境を今よりも悪くしない行動について。 ③災害時や野外活動時、安全に行動し、生命を保つ技術。 ・今、使っている水はどこから来てどこへ行くのか。 ・命を守る行動 ・観天望気、火を作り管理する ・ごみを出さない工夫 ・自然素材に依る工作 学校の授業で得る知識を生活の中で体感的に利用出来るようになる事が大切だと思っています。	 小学生の臨海学園、中学生の水上林間学園について役立つ準備教育(安全教育も含め)をお手伝いできます。
65	身近な自然と友だちになろう	校内及び学校付近の公園や自然のある場所での昆虫や植物の観察・採集を通し、身近な自然に親しむ。	

Ⅲ 自然環境関係

講座 No	講座名	講座概要	備考
66	猫も杓子もワンヘルス	<p>地球上にすむ人間・動物、環境の健全性を一つとみなし守っていかうという概念「ワンヘルス」を通じて、動物との共生や自然を護ることの大切さを学びます。</p> <p>地球温暖化や環境汚染は、遠くで暮らす動物にまで影響を及ぼし、生態系を壊してしまいます。地球上にすむみんなの健康を守るために、私たちが暮らしの中で取り組めることを考えます。</p>	
67	猫と環境問題	<p>ペットとして飼われることが多い「猫」が私たちの生活環境に及ぼす影響と、その背景、対策について考えます。飼い主がいない猫の増加は、糞尿などによる環境汚染、鳴き声は騒音問題につながります。増えすぎた野良猫は、生態系にも影響を及ぼします。このような問題に対して、私たちに何ができるか考えます。</p>	
68	「たまご」から環境を考える	<p>私たちの食生活に身近な「たまご」を題材にして、環境問題を考えます。地産地消、環境ラベルがついた商品や包装の少ない商品を選ぶといった、環境に配慮した商品を選ぶ人を「グリーンコンシューマー」と呼んでいます。「たまご」も、そのうちの1つです。採卵鶏の飼育環境によって、産まれてくる卵は違ってきます。広い場所で健康的に飼育されているのか、安心できる餌を食べているのか等。消費者としての一人一人の行動は、地球環境や動物福祉を守ることにつながっています。持続可能な消費者行動はどのようなものか、一緒に考えましょう。</p>	

環境講座 講師派遣申込書

令和 年 月 日

次のとおり、環境講座の講師派遣を申し込みます。

開催希望 日時	第1希望	月	日	()	:	~	:	()	分間)
	第2希望	月	日	()	:	~	:	()	分間)
	第3希望	月	日	()	:	~	:	()	分間)
会場									
参加対象者	※学年・クラス、会合名等をご記入ください								
参加予定人数	名								
講座テーマ	講座名	No.							
	講座への 希望事項								
教科と単元 ※学校の場合のみ	教科名	単元名							
		<input type="checkbox"/> 講師と直接調整済み							
希望講師名	依頼者(学校・団体)名								
学校・団体名									
代表者名									
住所	〒								
	担当者名								
連絡先	電話番号				FAX				
	E-mail								

今回の申し込みにあたって、参考となる資料等あれば送付してください。

川口市地球温暖化防止活動推進センター あて

FAX 048-222-0591

e-mail: center@ecolife-kawaguchi.org

環境講座 実施結果報告書

令和 年 月 日

次のとおり、環境講座の実施結果を報告します。

実施日時	令和 年 月 日 ()	:	~	:
会場				
実施対象者	※学年・クラス、会合名等をご記入ください			
参加人数	名			
講座テーマ	講座名	No.		
	具体的な講座内容			
教科と単元 <small>※学校の場合のみ</small>	教科名		単元名	
派遣講師名				
感想・意見 今後の取組計画				
依頼者(学校・団体)名				
学校・団体名				
連絡先	担当者名		電話番号	

※写真はメールで送付してください。

川口市地球温暖化防止活動推進センター あて

FAX 048-222-0591

e-mail: center@ecolife-kawaguchi.org



お申し込み・お問い合わせ

川口市地球温暖化防止活動推進センター

電話:048-222-0590 FAX:048-222-0591

メール:center@ecolife-kawaguchi.org

センターのホームページ上で、講座実施例を紹介しています。

